



## プロフィール

1980年 奈良市秋篠町生まれ（32歳）  
平城小学校・平城中学校・奈良大学附属高等学校・  
立命館大学・立命館大学大学院（環境経済学専攻）

2007年 衆議院議員村井宗明秘書

2011年 奈良県議会議員選挙初当選  
経済労働特別委員会・観光振興調査特別委員会

6月27日2度目となる、本会議での一般質問を行いました。今回の質問は大きく3点。1) 防災計画の見直しについて。2) 北和の拠点となる休日夜間応急診療所の体制について。3) 競り下げ入札（リバースオークションの導入について）です。今月のニュースでは、防災計画の見直しについてお知らせします。

現在奈良県では、防災計画の見直しに着手しています。防災計画とは、災害対策基本法に基づき、県の防災会議が作成。災害予防・災害応急対策及び災害復旧復興対策について総合的に定めるもので、県防災計画を受け、各市町村が制定する市町村防災計画の基となる計画です。

## 6月議会一般質問 災害計画の見直し

なぜ防災計画の見直しか？それは東日本大震災で、防災計画が不十分であり、実行的な計画ではなかったことが明らかになったからです。例えば、災害の被害予想が低かった、部局横断的に対応出来なかった、生活者の目線が不十分であった、行政が被災しないことが前提としてあった等。今回、3つのポイントで質問をしました。

### 【1】見直しのスケジュールと手法について

【2】「自助」「共助」「公助」の役割と責任の明確化すると共に、わかりやすく説明するガイドライン的なものを作成することが求められる、そこで「自助」「共助」の重要性についての認識

### 【3】防災計画の見直しの体制

東日本大震災や紀伊半島大水害を「未曾有の大震災」としてしまっははいけません。歴史に学び、自然災害は避けては通れないとの前提で、災害計画を作るだけではなく、これからの社会のあり方を構築していかないといけない。震災後、私は東北、十津川・五條それぞれ5度足を運びました。そこで、災害は普段の生活の中で、地域の人同士が、また行政やNPOをはじめとする民間が連携の体制をとっているかが大切であるかということ。そして、災害は、普段の生活の中の問題を、より顕著に強くしてしまう事を学びました。

学校の避難訓練は、教育委員会管轄。地域での避難訓練は、自治会や自主防災組織が管轄と割ってしまうのではなく、地域ごと連携を行う。東日本大震災でも、避難所によって運営に大きな差があり、日頃から行政と地域住民とが一体となった訓練を実施していた避難所では、円滑な運営が行われたことが指摘されています。地域との連携を防災計画の中で謳うだけでは、災発時いざという時には出来ません。

まずは、担当部局ごとに防災計画を作り、それを防災統括室でクリップ留めにするという作り方ではなく、地域との連携はどのように作るべきか？生活者や女性、障害を持っておられる方々がどのように協同していく社会を作るのかを議論する。普段から強くて優しい社会は、災害にも強い社会です。そのためにも、防災計画を県庁内部だけで作るのではなく、皆さんの声をもとに積み上げていく方式の作成の仕方を望みます。これまで、災害を経る事で、日本は強くなってきました。

悲惨な経験を無駄にせず、より良い社会を構築します。

6月日程

- 1日(金)奈良のブランドを伝えるシンポジウム
- 2日(土)民主党青年部近畿ブロック青年会神戸人と防災センター視察
- 3日(日)西大寺北町1丁目・五条西山中央自治会町内清掃・地方議員懇談会
- 4日(月)支持者面談
- 5日(火)沖縄県議会議員選挙又吉ケンタロウ候補応援
- 6日(水)同上
- 7日(木)同上
- 8日(金)同上
- 9日(土)同上
- 10日(日)同上
- 11日(月)レクチャー・支持者面会
- 12日(火)県議団会議
- 13日(水)過疎・南部特別委員会・レクチャー
- 14日(木)防災統括室レクチャー・地域医療体制促進特別委員会
- 15日(金)地域交通対策特別委員会
- 16日(土)十津川視察
- 17日(日)西千代ヶ丘地域防災フォーラム・山添村クリーンキャンペーン
- 18日(月)観光振興対策特別委員会
- 19日(火)広域行政調査特別委員会
- 20日(水)本会議(開会)
- 21日(木)奈良県国に対する予算要望・階戸市議打ち合わせ
- 22日(金)質問打ち合わせ
- 23日(土)平城地区社会福祉協議会総会・平城地区自主防災総会・ひとまち大学
- 24日(日)平城地区5町対校ソフトボール大会
- 25日(月)本会議(代表質問)
- 26日(火)本会議(代表質問)
- 27日(水)本会議(一般質問)・奈良県交通運輸政策議員懇談会
- 28日(木)本会議(一般質問)・議員全員協議会・関西広域連合議連
- 29日(金)シンポジウム「大阪から日本の政治を語る」
- 30日(土)公契約条例制定をめざす奈良県シンポジウム

連絡先

〒631-0817

奈良市西大寺北町1丁目1-16

岡本ビル103号

TEL 0742-53-1093

FAX 0742-53-1094

[info@ioku.jp](mailto:info@ioku.jp)

西大寺駅から西に、

バス通り沿い。

京都線の踏切を越えてすぐです。

ポスティングのお願い

このいおくニュースは、いおく、事務所スタッフ、そしてボランティアの皆さんの手配りでお配りしています。

議員って何をしているか分からない！そんなお声を良く聞きます。いおくが何を考え、何をしているか皆さんに知っていただきたいと考えています。

少しで結構です。ご自宅の周りのポスティングお手伝いください。

ご協力いただける方は、左連絡先までご連絡ください。